

## スーパーグローバルハイスクール（SGH）のソーシャルネットワークサービス（SNS）利用規約

### （目的）

- 1 この規約は、スーパーグローバルハイスクール（以下「SGH」という。）指定校及びアソシエイト並びにその管理機関及び文部科学省が相互に情報を共有し、活発な意見交換の場としてのソーシャルネットワークサービス（以下「SNS」という。）の利用に際して、必要な事項を定めるものとします。

### （適用範囲）

- 2 スーパーグローバルハイスクール（SGH）のソーシャルネットワークシステム（SNS）利用規約（以下「本規約」という。）は、SNSの利用に関するすべての事項に適用されます。

### （自己責任）

- 3 SNSの利用者は、自己の責任においてSNSを利用するものとし、次の各号の注意義務を負うものとします。

- (1) 自己の作成したデータ等について、自己の責任において、別途保存する。
- (2) 本サービスのパスワードについて、第三者に知られないよう厳格に管理する。
- (3) 他のSNSの利用者、第三者又はSGH幹事校管理機関（以下「運営者」という。）の保有に係る著作権、肖像権、プライバシー権などの権利を侵害しないこと。

### （データの管理）

- 4 データ及びファイルの保存、整合性が必ずしも確実ではないことをSNSの利用者は承諾したものとします。不測の事態が発生し、SNSに蓄積・記録したデータ及びファイルが消失しても運営者は、責任を負いません。

### （禁止行為）

- 5 SNSでは、次の各号の行為が禁止されます。当該行為が確認された場合は、運営者は、警告、掲載情報の変更・削除、SNSの利用者登録の抹消、損害賠償請求を含めた然るべき措置をとるものとします。

- (1) 法令に違反する行為若しくは違法な行為を勧誘又は助長する行為
- (2) 他のSNSの利用者のアクセス又は操作を妨害する行為
- (3) サイトの運営又はネットワークシステムを妨害する行為
- (4) 他人の名誉、信用を毀損し、又はプライバシー権、パブリシティ権、著作権、その他の権利を侵害する行為
- (5) 他のSNSの利用者に対する中傷、脅迫、いやがらせ、その他経済的若しくは精神的損害又は不利益を与える行為
- (6) 民族・人種・出身地・性別・年齢等による差別につながる表現の掲載
- (7) ポルノ、ヌード、猥褻的、暴力的な画像その他SNS構成員が不快に感ずる画像、言葉、その他の表現の掲載
- (8) 情報を改ざん・消去する行為又は事実に反する情報を送信・掲示する行為
- (9) 商業用若しくは政治活動用の広告、宣伝、勧誘を目的とするコンテンツを掲示したり、メッセージ機能などの方法で送・発信する行為
- (10) 特定政党・結社若しくは特定政治家（立候補予定のものも含む。）について、支援・支持や懇親会又は食事会への参加を求めるコンテンツを掲示したり、メッセージ機能などの方法で送・発信する行為
- (11) 他人を名乗ったり、代表権や代理権がないにもかかわらず会社などの団体を名乗

- ったり、又は他の人物や団体と提携、協力関係にあると偽る行為
- (12) 他のSNSの利用者の個人情報収集・蓄積する行為
  - (13) 当サービスに関わる記載について、無断で複製、アップロード、掲示、伝達、配布等をする行為
  - (14) その他公序良俗若しくは一般常識に著しく反する行為又は運営者が不適切と判断した行為
  - (15) SNS構成員（SGH指定校及びアソシエイト並びにその管理機関及び文部科学省をいう。以下同じ。）でない者の利用  
（個人情報等の取扱い）
- 6 個人情報に該当する情報は、文部科学省及び筑波大学が定めるプライバシーポリシーに従い、適正に取り扱うものとします。
- 7 本ネットワークは、次の各号の目的で個人情報を利用します。
- (1) 当SNSからの情報発信
  - (2) 本サービスの提供、運営のため
  - (3) SNSの利用者への連絡のため
  - (4) 本サービスの改善や新規サービスの開発のため
  - (5) 本ネットワークが行うイベント等の告知のため
  - (6) SNS構成員相互間の連携を促進するため
  - (7) 個人を識別できない形式に加工したデータを作成・利用するため
- 8 本サービスにおいて、通信情報たるメッセージなどについて、通信の秘密を守るものとしますが、次の各号のいずれかに該当する場合、本ネットワークはSNS構成員の個人情報・利用情報の確認を行い、場合によってはこれらの情報を第三者に開示することがあります。
- (1) 法令に基づき裁判所その他の司法機関及び行政機関から個人情報・利用情報の開示を要求された場合
  - (2) 本サービス又は本システムの維持に問題が生じる場合
  - (3) 法令又は第5項各号のいずれかに違反し、又はその他の第三者の権利若しくは利益を保護するため必要な場合
- （免責）
- 9 運営者は、SNSの利用に関し、SNSの利用者が被った損害の一切の責任を負わないものとします。また、運営者はSNSの利用に際し、SNSの利用者が第三者に与えた損害につき一切の責任を負わないものとし、SNSの利用者が自己の責任と費用をもって解決し、運営者に損害を与えないようにします。
- （本サービスの中断）
- 10 次の各号のいずれかに該当する場合には、利用者に事前に通知することなく、本サービスの提供を一時的に中断することがあります。
- (1) 本サービスの設備に障害が発生した場合
  - (2) 本サービスの設備の保守又は工事を行う場合
  - (3) その他、運用上又は技術上本学がサービスの一時中断が必要と判断した場合
- （規約の改正）
- 11 運営者は、利用者の同意を得ることなく、本利用規約を変更することがあります。この場合において、変更後の本規約は、ウェブサイトに掲載した時点で効力が生じ、以降SNS利用者は、変更後の本規約の適用を受けることとなります。